令和７年３月末日現在

ＩＳＯ／ＴＣ３４（食品専門委員会）の概要

１．当委員会の概要

（１） 名称：Food products
食品専門委員会

（２） 設立：１９４７年

（３） 幹事国：フランス

（４） 作業範囲：
Standardization in the field of human and animal foodstuffs, covering the food chain from primary production to consumption, as well as animal and vegetable propagation materials, in particular, but not limited to, terminology, sampling, methods of test and analysis, product specifications, food and feed safety and quality management and requirements for packaging, storage and transportation.
Excluded: products covered by ISO/TC54 Essential oils and ISO/TC93 Starch (including derivatives and by-products).

（仮訳）人と動物の食料分野に係る、第一次生産から消費までのフードチェーン全体を包括する事項及び動物と植物の繁殖のための材料に関する事項の標準化。特に、用語、サンプリング、分析方法、製品の仕様書、食品及び飼料の安全と品質マネジメント、食品の包装、貯蔵及び輸送に関する要求事項の標準化を扱うが、それらに限定されるものではない。
対象除外：ＩＳＯ／ＴＣ５４（精油）及びＩＳＯ／ＴＣ９３（でん粉（同製品及び副産物を含む））でカバーされる製品

（５）ＩＳＯ／ＴＣ３４及び直下のＳＣ（分科委員会）で発行した規格数：９４６

（６）ＩＳＯ／ＴＣ３４が直接責任を有する発行された規格数：３３
（追補を含む）

（７）Ｐメンバー：５７ヶ国

（８）Ｏメンバー：８７ヶ国

（９）ＩＳＯ／ＴＣ３４に設置されているＳＣ（分科委員会）

ＳＣ番号	分科委員会名（仮訳）	幹事国
２	採油用種子及び果実	フランス
３	果実、野菜及びそれらの二次製品	トルコ
４	穀物及び豆類	中国
５	牛乳及び乳製品	オランダ
６	食肉、家きん、魚、卵及びそれらの製品	中国
７	スパイス、ハーブ及び香味調味料	インド
８	茶	ドイツ
９	微生物	フランス
１０	動物用飼料	イラン
１１	動植物の油脂	イギリス
１２	官能分析	アルゼンチン
１５	コーヒー	コロンビア
１６	分子生物指標の分析に係る横断的手法	アメリカ
１７	食品安全のためのマネジメントシステム	デンマーク
１８	ココア	イラン
１９	ミツバチ製品	中国
２０	食品ロス及び廃棄	デンマーク

※ＳＣ１は１９８３年に解散、ＳＣ１３は２０００年にＳＣ１４へ統合、ＳＣ１４は２０１５年にＳＣ３へ統合。

（１０）ＩＳＯ／ＴＣ３４に設置されているＷＧ（作業グループ）※

※現在活動中のＷＧのみ掲載

ＷＧ番号	作業部会名（仮訳）	コンビーナの出身国
１４	ビタミン、カロテノイド及びその他の栄養成分	スイス
２４	qNMR(定量核磁気共鳴分光法)	日本
２５	緊急・危機的状況における食料安全（保障）	日本
２６	植物性食品	オランダ
２７	職業的農業者組織	オランダ
２８	パン用生酵母及び乾燥酵母の特性	ドイツ
２９	食品及び添加物のための野菜及び藻類タンパク	フランス
３０	細胞培養及び細胞食品技術製品	イスラエル
ＡＨＧ１	酢の分類	中国

２．国内の検討体制について

規格の検討に際し、ＦＡＭＩＣは国内審議団体としてＩＳＯ／ＴＣ３４国内対策委員会を設置し、さらに必要に応じて関係業界への照会等を行うことで幅広く国内意見を取りまとめ、投票や意見募集に対して適切な対応を行っております。